

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

2030年に当社グループのありたい姿として、長期ビジョン「VISION2030」を策定し、モノ+コトへの事業構造変革を実現する。

② 中長期の経営戦略

1. モノ+コトへの事業構造変革

ハードウェア中心からハードを軸にソフトウェアやサービスを組み合わせた付加価値の高い事業へ変革。

3. 海外市場での事業拡大

人口増加に伴うインフラ整備に対応し、北米・ASEAN市場を中心に公共交通投資領域での積極的投資を展開。

2. エネルギーマネジメント事業育成

産業機器事業を再定義し、電力変換・情報処理技術を活用。再生可能エネルギーやスマートシティでの開拓を進展。

4. 米国市場の確立

人口増加で公共交通需要が高まる米国を中心に海外事業確立。大型案件受注、2026年3月期売上計上を予定。

③ 対処すべき課題

① 経営環境の急速な変化への対応

- ・ 少子高齢化・労働力不足問題への対応
- ・ MaaS・自動運転・脱炭素等の新技術発展への対応
- ・ コロナ禍以降の価値観・生活様式変化への対応

② 事業構造変革の実現

- ・ モノ+コトへの変革を2030年度までに確実に成し遂げる必要がある

③ 国内市場縮小への対応

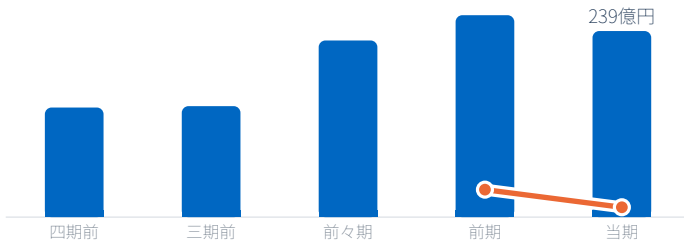
- ・ 人口減少による国内市場縮小に対し、海外市場での売上比率向上が必須

面接で使えるポイント

- ・ VISION2030実現に向け、モノ+コト事業構造への変革に取り組んでいる点。
- ・ バス用電装機器のトータルサプライヤーとしての総合力とニッチトップシェア戦略で多くのトップシェア製品を保有する強み。
- ・ 米国市場を中心とした海外事業の確立で、2026年3月期売上計上予定の大型案件に取り組む成長への姿勢。

証券コード 7213

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
239億円営業利益率
5.3%財務健康度
67点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 45.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
494万円

輸送用機器内 80位/82社

平均年齢
35.5歳

輸送用機器内 83位/83社

平均勤続
6.7年

輸送用機器内 80位/83社

女性管理職
22.2%

輸送用機器内 1位/72社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: レシップ、静岡県に富士登山事前登録システムを継続納入 - t

